湖定だより！

校訓　『誠　愛　勇』

北海道釧路湖陵高等学校　定時制課程
学校だより　平成３０年度　卒業特別号
平成３１年３月１日発行

〒085-0814 北海道釧路市緑ヶ岡3丁目1番31号
TEL 0154-43-3131/FAX 0154-43-3134
HPアドレス：http://www.koryo946.hokkaido-c.ed.jp/

卒業おめでとうございます！

去る２月１日、パレスボウルにて予餞会を実施しました。全校生徒で賑やかにボウリングを行い、４年生に餞を送りました。

４年生の皆さん、卒業おめでとうございます。保護者の皆様には、これまで本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。

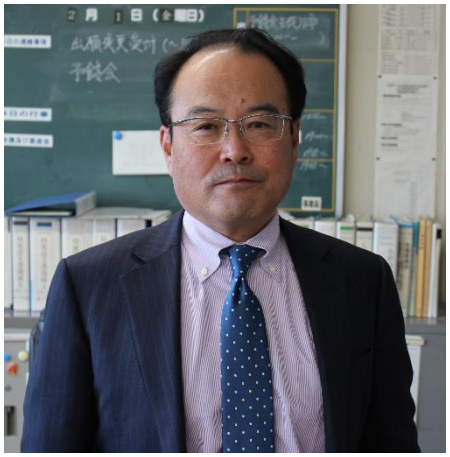
これから就職先や進学先でますます成長し、社会で大いに活躍されることを祈念しております。

校長先生より

卒業にあたり・・・

校長　西　堀　隆　亮

１１名の卒業生諸君、卒業おめでとう！！



皆さんは「ルーズヴェルト・ゲーム」という言葉を知っていますか？日本では、池井戸潤の書いた同名小説及びテレビドラマが有名です。実は、このタイトルは野球好きで知られているアメリカの第３２代大統領であるフランクリン・ルーズヴェルトが、野球で一番おもしろいのは、点を取られたら取り返し、８対７で決着する試合だ。という言葉に由来しています。キャッチコピーは「逆転だよ逆転」「７点取られたら、８点取ればいい」です。

我々の日常生活は、常に順風満帆なわけではなく、思うようにいかなかったり、苦しいとき、辛いときが必ずあります。そのときに、もうだめだと一方的に諦めてしまうのではなく、何か打開策はないか、いい方法はないか、何とかしなければ・・・という気持ちを持つことで自分自身を奮い立たせ、ピンチをチャンスに変えることができるものです。人生はまさに「ルーズヴェルト・ゲーム」です。これから先、何が起こるかわかりません。目先のことをクリアしつつも、現状に甘んずることなく、視野を広げ、多くのことにチャレンジしてください。

4年生担任　阿部先生より

４学年担任　阿　部　沙　織

言葉というのは、時に人を悲しませるものであったり、落ち込むものであったりします。その反面、嬉しくなったり、元気や勇気をもらえるものでもあります。

平成３１年3月1日…、4年生が卒業します。初めての担任をこの湖陵高校定時制で任され、今の卒業生に出会いました。彼らが2年生の時です。どんな生徒たちが待っているのだろうと、緊張と期待が混ざりながら、卒業生の前で話し始めたのを今でも覚えています。当初はお互いが様子見で、不慣れな私の言動に、おそらく前の担任の先生が良かったと思う事が多々あったかと思います。

そんな私を少しずつ受け入れてくれた卒業生、私との付き合いも長くなりました…。4年生最後の定期考査で、担任への手紙を受け取りました。その手紙を職員室で何気なく読んでいた私は沢山の涙を流しました。私と出会って感じたこと、友だちとの思い出、自分自身の成長についてなど、沢山書いてありました。普段は賑やかすぎて様々なことにヒヤヒヤしましたが、本当に優しい子たちです。そんな彼らに沢山元気をもらいました。言葉は偉大ですね。卒業生には感謝の言葉しかありません。ありがとう。

手紙には、高校生活を振り返る人もいました。いろんなことを感じることができた、それも大いなる一歩です。世の中には、色んな人がいます。協力してくれる人もいれば、そうでない人もいます。どんな人と出会っても、どんな辛いことがあっても、それでも前を見て、歩いて行かなければいけません。歩く途中で疲れたなって思うときは、一呼吸おいて、よーく周りを見て下さい。今までは気づけなかった視点で何かに気づけるようになるかもしれません。皆さんはこれからどんな未来を歩むのでしょうか。どんな未来であっても私は皆さんをずっと応援しています。

進路指導部長より

進路指導部長　辰　山　功　一

今年度の進路実績は、昨年に引き続き決定率１００％でした。進学３名（大学１名、専門学校２名）、就職７名（学校斡旋求人３名、自己開拓・縁故就職等４名）、公務員１名が進路を決定し卒業を迎えることになりました。保護者の皆様、卒業生の皆さんおめでとうございます。

今年度の受理した求人票の数は昨年度の件数を超え、依然売り手市場が続いています。しかし、その中においても生徒たちが自ら行動しない限り合格・内定を勝ち取ることはできませんので、積極的に活動した結果だと考えます。進学については、体験入学や進学相談会から情報収集し、学校を比較し志望校を決定していました。小論文指導や夏季講習などの通常授業以外にも努力を継続したり、専門学校ではＡＯ入試や推薦入試第１期に出願するなど早期での活動が合格につながったといえます。就職については、受験前にできるだけ自分のイメージと実際との差を埋め、ミスマッチが起きないような取り組みを重視しています。就職希望先へのインターンシップや応募前職場見学の実施によって、受験するかを決めるための情報収集ができ、企業側にも生徒を知ってもらう機会になりました。学校斡旋求人で受験した生徒については、これらの活動を通して就職希望先を明確にしていました。

本校の進路学習では、１年生全員が企業訪問、２年生全員が学校見学、３年生の就職希望者や２・４年生の希望者を対象にインターンシップを実施しています。１年次で仕事について調べ、２年次では学問や大学について調べます。様々な進路について学び考え３年次で希望する職種へ就業体験するという経験を通して、４年次での進路実現につなげていきます。

在校生については、これらの体験的・探究的な活動や分野別進路学習会等の外部講師による講話の機会を通して、様々な進路の方向性を知り、選択できるようになって欲しいと思います。そして、日々の授業の取り組みや休まずに登校を続けることの地道な努力が４年次になったときに活かされるので、日常を大切に過ごして欲しいと思います。ご家庭におかれましても、進路を話題にお話しする機会を持っていただければ、早期の動きだしの後押しになりますのでお願い致します。